鎖痛成分2種類配合
生理痛・腰痛に早く効く
ルナール

花のかたちの小さな錠剤
眠からない

特 長
1. 2種類の鎖痛成分配合により、生理痛に速効性を示します。
2. 花のかたちをした、飲みやすい小さな錠剤です。
3. 眠くなる成分は入っています。
4. 鎖痛効果を高める無水カフェイン配合。
5. 1日3回まで飲めます。

用法・用量
成人（15歳以上）1回2錠をなるべく空腹時をさけて服用してください。
4時間以上空けば1日3回まで飲めます。15歳未満の小児は服用しないでください。
【用法・用量に関連する注意】
1. 定められた用法、用量を厳守してください。
2. 右図のように錠剤の入っているPVPシートの凸部を指先で強く押して、裏側のアルダを破り取り出しで服用ください。
3. 誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に刺激される等、思わぬ事故につながります。

効能
○生理痛・腰痛・頭痛・肩こり痛・背痛・神経痛・筋肉痛・関節痛・抜髪後の頭痛・咽喉痛・打撲痛・ねんざ痛・外傷痛・骨折痛・耳痛の鎖痛　○悪寒・発熱時の解熱

成分　2錠中
イブプロフェン……150mg 生理痛などの痛みや痛みの原因となるパレを抑える成分です。
アセトアミノフェン……65mg 痛みを抑える成分です。
無水カフェイン……60mg 鎖痛効果を高める働きがあります。

添加物として、クロスカルメロースナトリウム、結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、ヒドロキシプロピルセルロース、低圧還元ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒドロメタクサルベク、マグネソール6000、酸化チタン、タルク、カルナウバロウを含有します。

使用上の注意
してはいけないこと ☓
守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります

1. 次の人は服用しないでください
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してせきを起こしたことがある人。
(3) 15歳未満の小児。
(4) 出産予定日12週以内の妊婦。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
3. 服用前後は饮酒しないでください
4. 長期服用しないでください

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要に応じて医師の相談を受けてください。
相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
   （1）医師又は歯科医師の治療を受けている人。
   （2）妊娠又は妊娠していると思われる人。
   （3）授乳中の人。
   （4）高齢者。
   （5）薬などによりアレルギー症状を起こしたことのある人。
   （6）次の診断を受けた人。
      腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混和性結合組織病
   （7）次の病気がかかったことのある人。
      胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位
皮 ふ
消化器
精神神経系
循環器
呼吸器
その他

症状の名称
ショック
（アナフィラキシー）
皮膚粘膜眼症状候群
（スキンフライソニック症候群）
中毒性皮膚発疹性紅斑
急性汎発性発疹性多臓器症候群
肝機能障害
腎障害
無菌性髄膜炎
関節性肺炎
ぜんそく
再生不良性貧血
無顆粒球症

症状
服用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんまり、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、発熱、動悸、意識の混乱等があらわれる。
高熱、目の充血、目や、口のだれが、のどの痛み、皮膚の広範囲の発赤、発赤、赤くなった皮膚上に小さなソフツ（小水疱）が出来る、全身がだるさ、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や目が黄色くなる）、黄色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々の痛み）、下痢等があらわれる。
首ずりのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気、嘔吐等の症状があらわれる（このような症状は、特に全身性エリテマトーデスまたは混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている）。
頭痛を伴ったり、少し無理をしたりすると息切れがする、息苦しくなる、空き気、発熱等がみられ、これが急にあらわれたり、持続したりする。
息をとるときにひく、ヒュヒューと鳴る、息苦しさ等があらわれる。
肝障害、皮膚及び、皮膚が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりぶるむ、血尿等があらわれる。

3. 服用後、便秘の症状があらわれることがありますので、便秘の持続的又は増強が見られた場合には服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

保管および取扱い上の注意
1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
2. 子供の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えなさい。誤用の原因になったり、品質が変わります。
4. 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

製造販売元
日本薬器製薬株式会社
大阪市中央区平野町２丁目１番２号

お客様相談窓口 ０６-２２２２-０４４１
土・日・祝日を除く ９：００～１７：００
副作用被害救済制度 ０１２０-１４９-９３１
ルナール 登録商標